

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和05年02月01日

計画の名称	大竹市公共下水道（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	大竹市													
計画の目標	集中豪雨や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、雨水管渠の整備及び雨水ポンプの長寿命化等により浸水被害の軽減を図る													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		643	A	638	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）	0.77	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	港町排水区を自然排水区とすることにより、50年共用でみた場合のライフサイクルコストを50億円縮減する。 年あたりの縮減額を1億円としてR4年度末2%～R6年度末6%とする 港町雨水排水ポンプ場建設によるライフサイクルコストー小方地区雨水管渠整備によるライフサイクルコスト	0%	2%	6%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
ストックマネジメント計画に基づき実施される要素事業																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大竹市	直接	—	管渠（ 雨水）	新設	小方地区雨水管渠	管渠布設	大竹市		■	■	■	■	400		-
	A07-002	下水道	一般	大竹市	直接	—	ポンプ 場	改築	小島雨水排水ポンプ場	健全度判定分解調査	大竹市	■	■				40		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	大竹市	直接	—	ポンプ 場	改築	小方ポンプ場	健全度判定分解調査	大竹市	■	■				40		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	大竹市	直接	—	管渠（ 雨水）	改築	大竹市排水区（浸水対策 ）	浸水想定区域図（内水）の作 成	大竹市	■	■	■			38		-
	A07-005	下水道	一般	大竹市	直接	—	ポンプ 場	改築	下水道施設の耐水化	耐水化計画の策定・設計	大竹市	■	■	■	■		30		策定中
		耐水化計画																	
A07-006	下水道	一般	大竹市	直接	—	ポンプ 場	改築	小島雨水排水ポンプ場	スクリーンかす設備，電気計 装設備	大竹市			■			90		策定済	
	ストックマネジメント計画																		
										小計						638			

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						638		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	大竹市	直接	—	管渠（ 雨水）	改築	大竹市排水区（浸水対策 ）	内水ハザードマップの作成	大竹市	■	■	■			5		-
		浸水想定区域図と併せて作成することにより，住民へ危険個所の事前周知を図ることができる																	
											小計						5		
											合計						5		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	50	105	54	18	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	25	
交付額 (c=a+b)	50	105	54	43	
前年度からの繰越額 (d)	0	50	75	77	
支払済額 (e)	0	80	52	120	
翌年度繰越額 (f)	50	75	77	0	
うち未契約繰越額(g)	16	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	32	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	R2年度3月補正のため				

